

別添（議事録様式）

令和6年度志木市立志木第三小学校 第1回 学校運営協議会議事録

1 開催日時 令和6年5月17日（金） 10：15～11：40

2 場所 志木市立志木第三小学校 展示室

3 出席者（事務局は除く）

宮原 一	湯本 恭規	谷 智博	中田 裕規
岡 和香子			

【事務局・記録 木内 芳公】（委員 計5名）

4 協議内容

（1）令和6年度学校経営方針について

○説明内容

- ・今年度は重点目標に小中一貫教育を据え、中学校区3校で連携して取り組んでいく。一つの取組として、現在は中学校教員による乗り入れ授業（4年音楽、5年算数）を実施している。
- ・いじめを許さない学校づくり、きめ細かく対応する生徒指導、教育相談を実施していく。いじめ防止授業の取組や様々な研修の充実を図るとともに、昨年度までの事案を新年度に改めて共有し、組織的に対応していく。危機管理に対する教員の意識の向上を図っていく。
- ・昨年度の課題となっていた「あいさつ」について、今年度は「進んで」あいさつできる児童を育成できるよう取り組んでいきたい。
- ・学力向上について、「主体的に学び、深く考え、表現する力の育成」に向けて校内研修を中心に様々な手立てを講じて実践していきたい。
- ・地域との連携をさらに深めていきたい。今年度は各担当教員が窓口となり、関わりを深めていけるようにしたい。

○協議内容等

- ・学校の教育活動の様子や取組がより保護者に伝わるよう、発信の仕方を検討していくとよい。
- ・小中一貫教育の実施に係り、どのような意見が出ているのか。
⇒具体的に「何をするのか」という質問をいただくことがある。また、他の中学校区における義務教育学校の話を受けたご意見もある。
- ・目的が「小中一貫教育」を実施することだけにならないよう、子どもたちの成長に関わる現状の課題解決に繋がる実効性のあるものにしていただきたい。
- ・学校間の情報共有が課題であると感じている。小小、小中間で様々な情報を共有するシステムを構築していかなければならない。教員間で容易に繋がる（例えば小学校間の同学年の教員がメール等でいつでも連絡を取り合うことができる）ネットワークやシステムをつくっていくことはできないのか。
⇒現在は市のセンターサーバーや GoogleClassroom 等を活用して、情報共有できる仕組みはある。

志木市立志木第三小学校 議事録1

このサイトの全てのコンテンツについて、無許可の転載、複製、転用等は御遠慮ください。

- ・容易に情報共有ができるツールについて、トップダウンではなく、教職員からのボトムアップで意見が出てくると、より小中一貫教育が進んでいくと考えられる。
- ・スクールロイヤーを今後どのように活用していくのか。
⇒事案が発生した場合において、学校から市へ依頼し、相談及び助言等をいただく形となる。また、校内における研修等で事案に基づいた指導・助言をいただく。

(2) 令和6年度学校評価について

○説明内容

- ・昨年度の課題として、保護者から質問項目の内容が分かりづらい（取組が見えづらい）とご意見をいただいた点や今年度の重点目標及び研究課題を踏まえ、文言の修正を図った。

○協議内容等

- ・評価に悩む項目もある。PDCAサイクルに基づき、学校がどのような計画で教育活動を進めているのか、児童のどのような姿ができていると言えるのか、保護者にも伝わるとよい。
- ・今年度の新設項目「学校は児童が意欲的に学習に取り組めるよう授業を展開している」においては、授業を参観できる機会を設定いただきたい。または、学校からの便り等で、授業実践の取組をお知らせいただきたい。

(3) その他

○今後の学校運営協議会の進め方について

- ・次回以降、Zoomを活用したオンラインとのハイブリッド形式で実施していく。

5 連絡事項

今後の予定について

6 次回の開催日程

令和6年7月22日（月） 14：00～ 場所：ランチルーム